

世界選手権優勝の瀬戸選手に勝利し、 オリンピック日本代表に選出された あの選手はみんなの先輩です!!



中央の女性は、恋人ではありません

フロントスタッフM

一昨年、オリンピックに向けて厳しいトレーニングの中、
 当クラブに立寄る藤森太将選手(左)と弟の丈晴選手(右)

藤森兄弟は、一昨年、オリンピックに向けて
 厳しいトレーニング中にも関わらず、南光
 会員の激励に訪れてくれた。その後も南光
 選手OB会にも参加するなど、繋がりは、
 現在も続いている。頑張れ藤森兄弟!!

10年間南光に在籍
 (幼児選手コース)

オリンピックを目指すキツカケは・・・ 16年前のあの出来事

忘れられない!
 熱い思いとは・・・



銀メダルを獲得した
 先輩の田島寧子選手
 この試合を観戦した

当クラブ在籍倉科選手国際大会で3種目優勝
 2016年の3月中旬、日本水泳連盟のシンガポール遠征競泳日本代表メンバーに、当
 クラブ在籍の倉科美月選手が選出され、50m、100m、200mバタフライ3種目
 で優勝した!! 出場した大会は、Singapore National Age Group 大会。出場者はアメリ
 カからも Kevin Cordes 選手や Micah Lawrence 選手といった代表クラスの選手や、タ
 イや高地合宿帰りの台湾などのナショナルチームなどが参加しており、ハイレベルな
 大会となった。選手40名にコーチ・スタッフを含めた日本代表選手団は総勢52名。
 大会を通してチームワークを高め「Japan チームの為に」を合言葉に5日間のレース
 及び本遠征を乗り切る。2020年を視野に入れた選手たちへの「次の」動機付けが出
 来たのではないかと。

藤森選手 倉科選手に続け!! 競泳選手コース募集中
 D2クラス(バタフライ)を合格し、お子様の『やる気』があれば誰でもOK。興味のある
 方は担当コーチ、フロントに問合わせて下さい。
 ○自分の可能性を信じ、それを最大限に伸ばす努力を続ける強い意志を持って、水泳
 に取り組む事。
 ○スポーツ選手として相応しい身なりや行動、そして常識的なマナーを守る事。
 勝つ事にこだわってこそスポーツである



外国の選手と記念撮影
 倉科選手(中央下)

金メダル3つを
 首にぶら下げ
 凱旋帰国♪

16年後、目標達成
 2000年シドニーオリンピック。
 当時8歳だった藤森選手は、南光に
 在籍していた先輩の田島寧子選手を
 応援する目的で、オリンピックの競
 泳会場にいた。結果は見事、銀メダル
 を獲得した8歳の少年には眩しすぎる
 光景だった。同時にオリンピック出
 場が目標となり、『オリンピックに出
 るぞ!』と、諦めず16年後、見事
 に目標を達成する。次の目標はオリ
 ンピックでメダルを取る事。
 決戦の日は8月上旬。
 南光の皆様、藤森選手がメダルを取れ
 る様、日本から応援しましょう!!

『太将はA1クラスのテストで 撃沈事実 藤森選手母告白 不合格でした。』

**進級テストで
 息子の成長知る**
 オリンピックに出場する選手
 は、小さい頃から進級テストで
 毎回合格する様なスゴイ子供
 だったのですか?
 答えはNOです。藤森選手は南
 光の幼児A1クラスでも、他の
 クラスでも何度も不合格を経
 験しています。南光では、合格
 証は貰えなくても、テスト結果
 が貰えます。テスト結果で少
 ですが毎回息子の成長を感じて
 いました。1つでも出来るが増
 えると、嬉しくて顔に飾った事
 もありました。ヤンチャな子で
 よくコーチにも注意されてい
 ました。大切なのは諦めず継続
 する事です。16年間諦めず、
 オリンピック出場を達成した
 藤森選手は、まさに『継続の極
 み藤森』です!!